



奈良医療センター静脈注射認定看護師（IVナース）13名誕生！！



平成 25 年度より、必要な知識・技術を習得し医師の指示の基、末梢静脈注射を安全・確実に実施し、チーム医療の一員としての役割を果たす目的で研修がスタートしました。

育成プログラムは3段階で行い、第1段階で講義3回を受講し、第2段階では筆記試験及び実技試験を終え、合格した者が、最終第3段階で実践できます。この時は、医師の指導の基、実際の患者さまで造影検査目的の静脈留置針を用いた末梢静脈確保を3例実施できたことで、認定となります。



今回は発足の時からプログラムに参加し無事修了した13名が11月30日に星田院長より認定証をいただきました。

今後は、看護師の技術指導や引き続き、検査での静脈留置針を用いた末梢静脈確保を実践しチーム医療に貢献し、看護の質の向上を目指していきます！！

